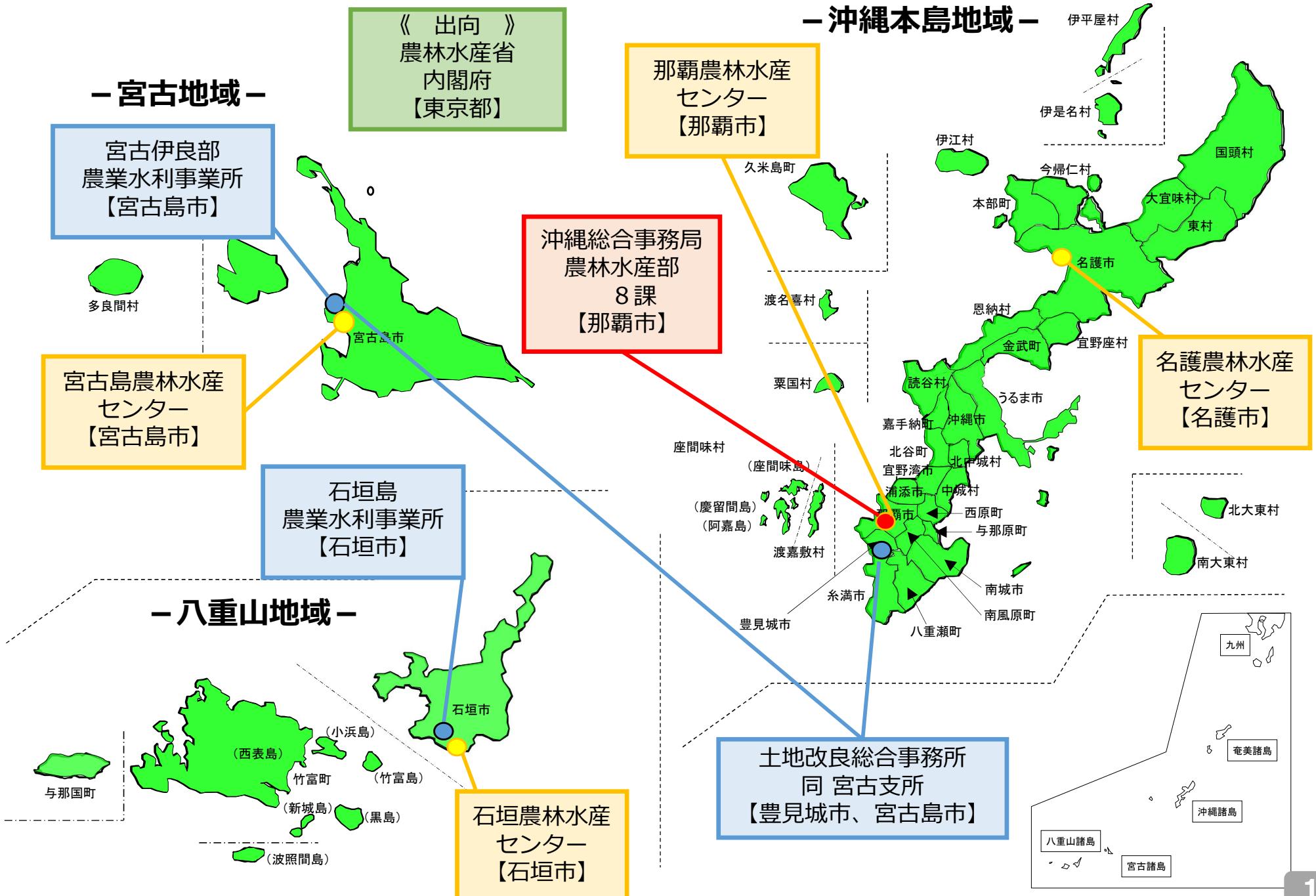


農林水産部に配属された場合の勤務地



採用後のキャリアパス

農林水産部で採用可能な試験区分（大卒程度の場合）

- 国家公務員採用一般職試験（大卒程度）のすべての試験区分を対象に採用予定です。
- ①行政沖縄区分 ②教養沖縄区分（2025年度新設）
- ③技術区分（農学、農業農村工学、デジタル・電気・電子、林学、機械、土木、建築、物理、化学）

高卒程度の高卒者試験、
社会人試験（係員級）
でも採用可能です。

近年採用者のキャリアパスの例

係員

- 概ね2年サイクルで異動
- 沖縄総合事務局本局及び農業の現場に近い離島官署に勤務
- 農林水産省又は内閣府（東京都内）へ出向

勤務地について、
基本的には県内異動ですが、
農林水産省や内閣府等
県外へ出向することも
あります。

課長補佐級

※行政区で採用された職員も総務系職種（庶務・経理）のみに勤務するわけではなく、農学等技術区分採用と同様に様々なポストを経験していただきます。

（大卒程度）

係員

係長（8年目以降）

課長補佐級（19年目以降）

管理職

採用後のキャリアパス

point ! 採用区分による業務の違いはありません！

- 当部では、事務官（行政区分採用者）・技官（技術系区分採用者）の区別なく農林水産行政に関する業務を行っていただきます（農業農村工学採用を除く）。



農林水産分野に詳しくなくても大丈夫…？

行政事務は、農林水産省等の施策の周知や補助金の交付事務、食品に関する事業者等への指導などがメインです。

これらの業務を遂行にするに当たって、行政・教養区分の試験を合格された皆様の教養や事務処理能力を必要としております！



- もちろん、文系・理系、出身学部、専門知識の有無は問いません。就職後も学び続ける姿勢を持っていれば、自ずと農林水産業についての知識も身についていきます。

人材育成

階層別研修

- ・新規採用職員研修（対象者：新規採用職員）
- ・係長研修（対象者：係長級の職員）（ほか）

スキル向上・実務研修

《令和6年度に開催された研修の例》

- ・接遇研修
- ・部下育成能力向上研修
- ・ロジカルシンキング研修
- ・DX理解研修
- ・Excel研修
- ・論理的文章力研修
- （ほか）

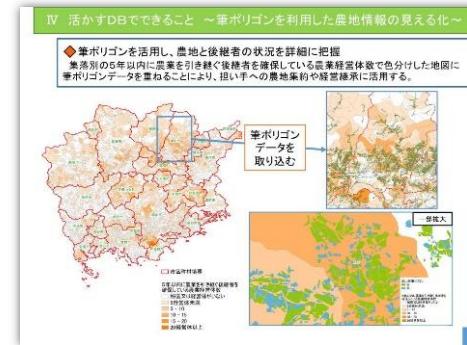


研修風景

農林水産部独自の取組①

上記のような当局全体で開催する研修やセミナー等のほか、政策立案や事業推進に必要なデータ活用スキル向上のための統計利活用に係る研修など、農林水産省等が実施する専門研修に参加することもあります。

また、通常のデスクワークとは異なる業務である漁業取締業務の理解のための体験乗船等も行っています。



◀統計利活用に係る研修



▲搭載艇体験乗船の様子

農林水産部独自の取組②

・職務遂行に必要な基礎的知識の習得や、沖縄の農林水産業の現状や課題、特徴等への理解を深めることを目的として、**若手職員を対象とした勉強会（現地研修・座学・グループワーク等）**を実施。

・令和6年度には、仕事に対する満足度・やりがい向上・人材育成につなげるため、参加者自らの発意で**テーマ設定から企画・立案、実践、総括まで自主的に活動できる機会として「チャレンジチーム」を設置**、若手職員を中心に取組を実施。

※今後も職員のスキルアップのため取組を実施予定です！



現地研修



グループワーク

令和6年度農林水産部チャレンジチームの取組事例



「SNSの効果的な発信」をテーマとした取組における県産食材に関する動画

II 調査結果（中間報告）

対象品目：アボカド

1. アボカドの選定理由

- 沖縄内7カ所のFMIにて、県内産の出荷データあり（推計1,500～2,000t）
- 特に糸満市のうまんちゅ市場、石垣市のゆらいく市場へ多款出荷。

生産 消費 流通

- 沖縄各島のスーパーで、主に種入品が販売されている。
- 沖縄県中央卸売市場データによると、毎年一定量の入荷あり。
- ある程度の販売履歴に附えられると推察。

個人的関心 石垣新都の際、某のハウス内で栽培されているアボカドを見た折から、アボカドに興味があった。

今後有望と見込まれる農産物の生産拡大可能性検証の取組

③ コンポストの作成方法

プランターに洗濯ネットを準備 → 材料投入（混ぜる） → 生ゴミ投入 → 可能な限り毎日混ぜる（約1か月） → 熟成（約1か月）後に堆肥完成

「土づくり」を通した環境にやさしい農業の普及・拡大の取組

先輩職員にインタビュー！仕事の魅力とは？

2019(令和元)年度採用
採用区分：林学
林務水産課 林政係

高良 美沙希

2019.4 採用／統計調査課
2020.4 石垣農林水産センター
2022.4 農林水産省（出向）
2024.4 現職



2021(令和3)年度採用
採用区分：農学
農政課 情報管理専門職

登川 隼斗

2021.4 採用／経営課
2022.4 名護農林水産センター
2024.4 農政課
(2025.4 農林水産省へ出向)



▶ 採用区分と現在の業務内容は？

私は林学区分で採用され、現在は林務水産課で林政業務を行っています。主に治山事業を担当しておりますが、林野庁や沖縄県庁と連携しながら、円滑な事業の執行に向けて調整を行っています。

大学では森林政策学を専攻しており、治山工事や土木に関する専門知識を持っているわけではありませんが、分からることは上司に教えていただき、日々勉強しながら業務に励んでいます。

私は農学区分で採用され、現在は農政課で勤務しています。農政課は、農林水産部の所掌事務に関する総合調整を行っていますが、私は主に情報システム関係の管理や調整等（職員が職場で使用しているPCの管理やHP掲載等）の業務を行っています。

▶ 職場の雰囲気は？

元々情報システムについて詳しくはなく、初めて知ることや学ぶことが多いですが、職場内の雰囲気も良く、先輩や上司、周りの職員にも相談しやすいので楽しく業務を行えています。

▶ 仕事の魅力は？

現職の業務は、職場内の職員とのやりとりがメインです。農水部職員は200名程いますので、システム関係の問合せは常にあり忙しい時期もありますが、職員から直接感謝の言葉をいただく機会も多く、そこがこの仕事の1番の魅力だと思います。

▶ 職場の雰囲気は？

農林水産部内はとても雰囲気が良く、所掌業務に関わらず若手職員をサポートしてくださるので、毎日楽しく仕事をすることができます。

▶ 仕事の魅力は？

林学区分の採用ですが、林業だけでなく、農業や漁業に関する業務を行うこともでき、幅広く沖縄の農林水産業に携われるところが当部で働く魅力だと感じています。

行政区分採用の先輩職員からのメッセージ

2023(令和5)年度採用
採用区分：行政沖縄
石垣農林水産センター 一般職員
佐久間 沙愛

2023.4 採用／消費・安全課
2024.4 現職



▶ 学生時代の専攻と採用後の業務内容について

大学では法学部に所属しており、政策学を専攻していました。採用後2年目に石垣島の事務所へ異動となり、現在は石垣農林水産センターの庶務・経理業務を担当しています。また、農作物の生産量を調査する、生産統計業務も担当しています。

▶ 仕事を通してのやりがい

現在担当している農林水産統計は、政策の企画・立案につながる重要なデータとなるため、責任も伴いますが、同時にやりがいを感じています。また、離島での業務は、農家さんにお会いする機会が多く、現場の様子や生の声を聞くことができ、とても貴重な経験となっています。

▶ 農林水産部を目指す学生へのメッセージ

業務では、農業の専門用語が難しかったりと、苦戦する場面もありますが、上司や先輩方が優しくサポートしてくださるので、日々楽しく業務に取り組めています。

農林水産部の仕事内容は、なかなかイメージができないと思いますが、皆さんにとって身近な「食」を支えるやりがいのあるお仕事です。少しでも興味を持った方は、ぜひ一度、業務説明会にご参加ください(^^)

2019(平成31)年度採用
採用区分：行政沖縄
生産振興課 環境事業調整係

兼島 直哉

2019.4 採用／経営課
2021.4 石垣農林水産センター
2022.4 石垣島農業水利事業所
2023.4 生産振興課
(2025.4 農林水産省へ出向)



▶ 学生時代の専攻と採用後の業務内容について

学生時代は、産業経営学科でサービスマーケティングを専攻していました。

採用後は、農地の適正利用を確保するための規制業務や、ロボット・AI・IoT等の情報通信技術を活用した「スマート農業」を推進する業務、「有機農業（オーガニック）」を推進する業務などを担当しています。

▶ 仕事を通して成長したこと・仕事のやりがい

仕事の相手方は、農家さんから行政、機械メーカー、スタートアップなど多岐にわたります。役職を問わず様々な方と関わることで、多角的な視点で考える力や多様な知識を習得でき、継続して成長できる点にやりがいを感じています。

▶ 農林水産部を目指す学生へのメッセージ

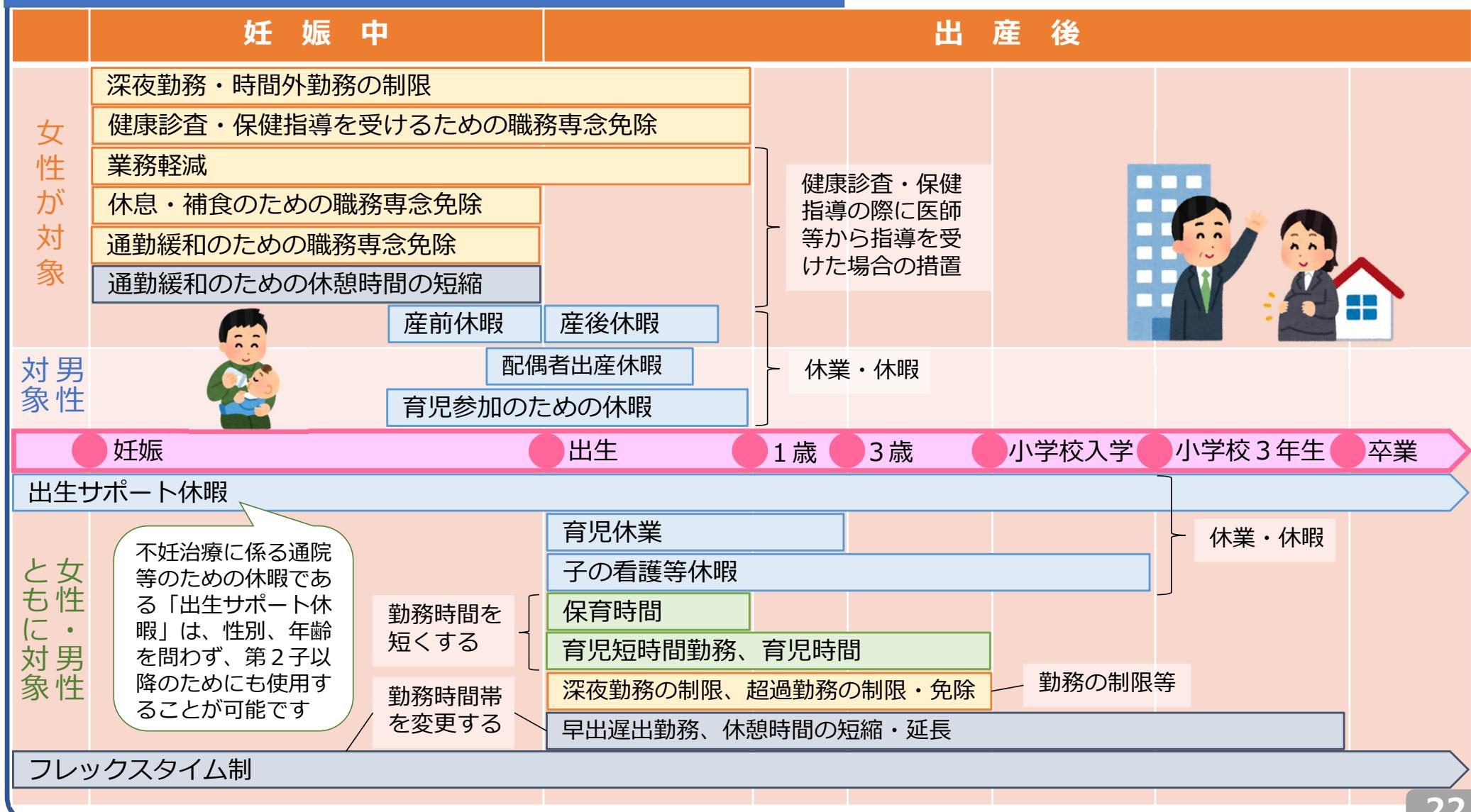
農業分野の知識だけでなく、法律や経営的知識など多様な知見を持って、国や地域の課題に向き合って支援をしていくお仕事です。文系であっても活躍できる職場になっていますので、是非、説明会にご参加ください。

ワークライフバランス

国家公務員は家庭と仕事の両立支援制度が充実しており、沖縄総合事務局においても、すべての職員が働きやすい環境づくりに取り組んでいます。

令和7年4月に、育児や介護のための両立支援制度が拡充されました。

妊娠・出産・育児に関する両立支援制度等



ワークライフバランス

家族を介護する職員が利用できる両立支援制度を紹介します。両立支援制度を取得できる職員は、配偶者、父母等（※）で負傷、疾病又は老齢により2週間以上にわたり日常生活を営むのに支障がある者（要介護者）の介護を行う職員。短期介護休暇については、要介護者の「介護」を行う職員のほか、「その他の必要な世話（手続の代行等）」のみを行う職員も対象です。

（※）対象となる親族の範囲

【同居不要】配偶者、父母、子、配偶者の父母、祖父母、孫、兄弟姉妹

【同居必要】父母の配偶者、配偶者の父母の配偶者、子の配偶者、配偶者の子

介護との両立支援制度

フルタイム勤務のまま勤務時間を変更したい

フレックスタイム制	早出遅出勤務	休憩時間の短縮	休憩時間の延長
単位時間（1～4週間）における全体の勤務時間数を変えることなく、1日の勤務時間数や勤務時間帯を柔軟に設定。勤務時間を割り振らない日を1日追加することも可能。	1日の勤務時間の長さを変えることなく、始業・就業時刻の繰上げ／繰下げ。 (あらかじめ定められたパターンの中から選択)	休憩時間を短縮し早く退庁することができる。	在宅勤務の前後の休憩時間を介護に必要な範囲内で延長することができる。



休暇を取って介護を行いたい

介護休暇	介護時間	短期介護休暇
介護を必要とする一の継続する状態ごとに、通算して6月の期間内（3回まで分割可）において必要と認められる期間、勤務しないことができる。	介護を必要とする一の継続する状態ごとに、連続する3年の期間内において1日につき2時間以内で勤務しないことができる。	要介護者の介護及び要介護者の必要な世話のため、年間5日まで勤務しないことができる。 (要介護者が2人以上の場合は10日)

超過勤務や深夜勤務を避けたい

超過勤務の免除	超過勤務の制限	深夜勤務の制限
超過勤務をしないことができる。	1月につき24時間、1年につき150時間を超える超過勤務しないことができる。	深夜勤務（午後10時から翌日午前5時まで）をしないことができる。

仕事と家庭の両立体験談

農政課 農政推進専門職

飛矢 舞

2016.12 育児休業(1回目)

2017.10 復職

2023.6 育児休業(2回目)

2024.4 復職／現職



林務水産課 企画指導官

安仁屋 真之

2023.7 育児休業

2024.6 復職／現職



▶ 活用した主な両立支援制度について

二度の妊娠・出産に際し、産前・産後休暇のほか、育児休業（各約10ヶ月間）を取得しました。復職後は、早出出勤や休憩時間短縮（60分を30分に短縮）の制度を活用しています。

▶ 仕事と家庭の両立について

現在、小学生と保育園児の子2人の育児中で両親共働きですが、各種両立支援制度の活用によりフルタイム勤務を継続出来ています。保育園へのお迎え等のために残業を減らせるよう、勤務時間内での効率的な業務を心がけています。

年次休暇等も取得しやすい環境なので、平日の学校行事への出席や、子どもの急な体調不良等にも対応することができます。

▶ 沖縄総合事務局を目指す方へのメッセージ

働きながらの育児は大変なことも多いと思いますが、子どもたちが暮らす未来の沖縄の食に係る業務に携わることができる、やりがいのある職場です！

▶ 活用した主な両立支援制度について

第一子が生まれてから、育児休業を約1年間取得しました。復職後は、早出出勤し、終業時刻を繰り上げるフレックスタイム制の制度を活用しています。

▶ 仕事と家庭の両立について

極力残業をしないよう計画的・効率的に定時内で業務を処理できるよう努め、フレックスタイム制を活用し、終業時刻を繰り上げることによって、子供と過ごす時間を確保し、充実した親子のコミュニケーションが取れています。

▶ 沖縄総合事務局を目指す方へのメッセージ

沖縄総合事務局農林水産部は沖縄の「食」と「環境」を継承していくために、農業、林業、水産業の基盤整備をはじめ、農林水産業の各種施策の事業実施に携われる所以、いろんな経験ができます。

国家公務員一般職（大卒程度）の勤務条件

給与・手当

▶ 初任給の例

行政職員（行政（一）1級25号俸の場合）：220,000円

👉 令和6年度、民間給与の状況が反映され、若年層に特に重点を置きつつ、全ての職員を対象に全俸給表が引上げ改定されました！（大卒一般職の初任級で+23,800円）

▶ 諸手当の例

国家公務員の給与は、俸給（基本給）とそれを補完する諸手当から構成され、諸手当には次のようなものがあります。

【扶養手当】 扶養親族のある者に支給。子月額11,500円等

【住居手当】 借家（賃貸のアパート等）に住んでいる者等に、月額最高28,000円

【通勤手当】 交通機関を利用している者等に定期券相当額等

【単身赴任手当】

採用・異動に伴ってやむを得ない事情により配偶者と別居した者等に月額最高100,000円

【期末・勤勉手当（いわゆるボーナス）】

1年間に俸給等の約4.60月分

【広域異動手当】

広域的な異動等を行った者に、官署間の距離に応じ異動等の日から3年間支給

【超過勤務手当】

正規の勤務時間を超えて勤務した者に、勤務時間数に応じて支給

※初任給及び諸手当の額は、令和7年4月1日時点の給与の一例です。

勤務時間・その他

▶ 勤務時間・休暇

【勤務時間】 原則1日7時間45分、土日祝等の休日は休み

【休暇】 年次休暇（年20日（4月採用の1年目は15日）。20日を限度に翌年に繰り越し。）
そのほか、病気休暇、特別休暇（夏季・結婚・出産・忌引・ボランティア等）
及び介護休暇等



▶ 福利厚生の例

【合同宿舎への入居】

離島等に勤務する職員や、頻度高く転居を伴う転勤等をしなくてはならない職員等、職務遂行上必要な場合、合同宿舎に入居することが可能です（那覇地区、名護地区、宮古島地区、石垣地区）。

▶ 内閣共済組合

共済組合制度は、社会保障制度の一環として設けられている制度で、組合員による掛金及び事業主（国）の負担金を財源としています。

組合員とその家族の病気、負傷、出産等の場合の医療給付（短期給付）や、退職、障害あるいは組合員死亡後の遺族等に対する生活の安定のための年金給付（長期給付）、
そのほか、健康診査や貯金・保険、住宅所得資金等の貸付け等（福祉事業）の制度が利用できます。



気になる疑問を深掘りします！

Q. 異動や転勤は多い？

基本的には2年を目安に異なる部署に異動します。定員の多い那覇市の本局で勤務する機会が多いです。

若手～中堅の頃に、仕事のフィールドが生産現場に最も近い離島や本島北部の出先官署で勤務するパターンが多く、その経験がのちのち役に立ってくると思います。

Q. 上司の対応や職場内の雰囲気は？

各職員、各々担当する業務を責任をもって遂行する必要がありますが、各業務に指揮系統ラインがしっかりとあるため、若手でも上司に相談しながら安心して働くことができる風通しの良い職場です。職場の雰囲気は、職員が県内各地で購入してきた旬のフルーツが休憩時間に振る舞われることもある等、楽しみながら業務を行っています。

Q. 業務外のコミュニケーションは？

共通の趣味をもつ職員同士、スポーツや釣り、音楽等の活動を楽しむなど仲の良い職場です。飲み会で職員の意外な一面を発見したり、お昼時間も何気ない会話で盛り上がったりします！

Q. 農業に詳しくなくても大丈夫…？

実は、職員の約4割が行政区分での採用なんです。採用後、定期的な異動の度に担当業務について学び続けることで自ずと知識が身についていくのでご安心ください。

生産者の方を訪問する際に、取組の工夫や苦労している点など伺うことで、他地域に広く展開すべき優良な取組や現場の実情を把握するなど、現場で学ぶことも非常に多いです。

Q. 残業は多い？家庭との両立は可能？

自分の時間もしっかりと持つことができます！定時退庁日の設定や、業務効率化・ワークライフバランス推進のための目標を人事評価に設ける等、超過勤務縮減や柔軟な働き方の推進に組織として取り組んでいます。フレックスタイム制や時差出勤等を活用する職員も多くいます。

Q. 農林水産部ならではの魅力は？

国の政策を進める国家機関でありながら、沖縄県1県のみを所管するため現場との距離がとても近く、県や市町村とも連携して沖縄の食と環境を支える農林水産業発展のために力を注ぐことができることが当部ならではの魅力の一つです。

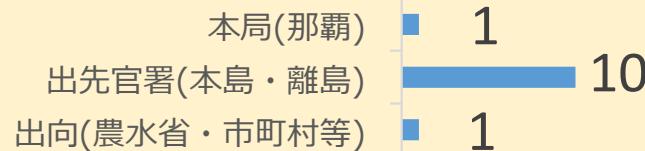
採用情報に関するご案内

近年の採用実績

令和5年度

新規採用10名 (男6／女4)
選考採用2名 (男1／女1)
(一般職係長級 (技術系))

(参考)採用3年目の配属先



令和6年度

新規採用5名 (男3／女2)
選考採用4名 (男2／女2)
(一般職係長級 (技術系))

(参考)採用2年目の配属先



令和7年度

新規採用4名 (男2／女2)
選考採用3名 (男3／女0)
(一般職係長級 (技術系))

(参考)採用1年目の配属先



(参考) 2025年度一般職試験(大卒程度) 採用スケジュール

2月20日～
3月24日

6月1日

6月25日

6月下旬～
7月中旬予定

7月9日～
7月25日

8月上旬
予定

8月12日

申込期間
試験インターネット

第1次試験

第1次試験合格発表

農林水産部業務説明会・
【沖縄総合事務局】

第2次試験
(人物試験等)

官庁訪問
【沖縄総合事務局】

最終合格発表
(内々定)

採用情報に関するご案内

沖縄総合事務局では、2025年度国家公務員一般職試験（大卒程度）の合格者から、職員の新規採用を行う予定です。

最終合格者であれば、出身大学（学部）等を問わず、面接による人物重視の選考を行っています。

県民の生命を支える「食」と安心して暮らせる「環境」を未来の子どもたちに継承し、沖縄の農林水産業の振興、農山漁村の活性化に寄与したいという意欲にあふれた方のご応募をお待ちしております！



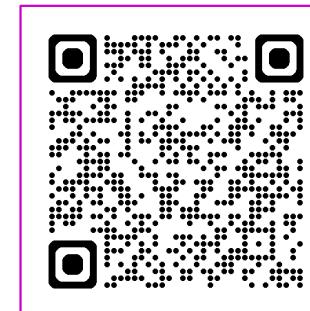
農林水産部では、部の業務に関する説明会や職場訪問会を不定期に開催する予定です。

開催案内については、沖縄総合事務局HP及び農林水産部Xを通じて告知します。

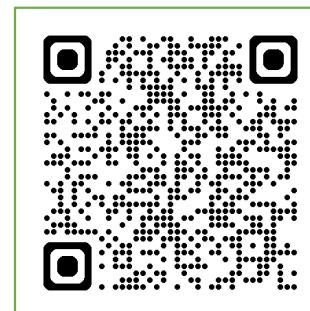
是非お気に入り登録・フォローをお願いします！



局HP：採用情報一覧



局HP：部の概要



局農林水産部X

▶お問合せ先
沖縄総合事務局 農林水産部 農政課
☎ (098)866-1627（直通）